

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第90回研究会開催案内

**日時：** 平成 26 年 7 月 23 日 (水) 午後 6:30～8:30

**場所：** エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室

福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL : 092-737-3111

(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

### **対談：韓国**の経済発展と日本の影響

#### ～東亜大学のアジア文化交流と国際人材育成

**東亜大学 学長 榎田宏治 (くしだ こうじ) 氏 VS**

**同大学教授 東アジア文化研究所所長 崔 吉城(チェ・キルソン) 氏**

#### 講師略歴：

**【榎田宏治氏】** 東亜大学学長、学校法人東亜大学学園理事長

1956年山口県生まれ。東京理科大学理学部物理学科及び、東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了(博士(美術))。女子美術短期大学、山脇美術専門学院非常勤講師、東亜大学講師をへて、東亜大学芸術学部教授、大学院総合学術研究科教授。2008年7月に理事長就任、2010年4月には学長を兼任して現在に至る。日本デザイン学会会員、芸術工学会会員、山口県私立大学協会会長、下関市立美術館友の会理事

**【崔吉城氏】** 東亜大学人間社会学部教授・アジア文化研究所所長

1940年韓国生まれ。ソウル大学校師範大学国文科卒業後、日本留学、筑波大学で文学博士号を取得。日韓双方で文化面を中心に活動。韓国では、韓国陸軍士官学校教官(大尉)、韓国・文化広報部文化財管理局常勤専門員、啓明大学校外国学大学教授・学長/日本文化研究所長などを歴任、日本では、中部大学国際学部教授、広島大学総合科学部・大学院国際協力研究科教授などを歴任後現職。主な著書に「恨の人類学」「植民地の朝鮮と台湾」「親日と反日の文化人類学」などがある。

#### 対談概要：

韓国は、今の朴槿恵(パク・クネ)大統領の父親である朴正熙(パク・チョンヒ)大統領時代(1970~79年)に行われたセマウル運動(新しい村運動)などを起点に「漢江の奇跡」と呼ばれる近代化と驚異的な経済発展を遂げた。今回、この韓国経済発展の起点となった歴史的な背景を基調講演としながら、その中で日本が果たしてきた役割とこれからについて、文化人類学者としての意見、および国際人教育を担う大学人の立場、双方から意見を交えて対談方式でお話を伺う。

**会費：** 参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費 1000 円をお支払いください。

申込み先：(株) アジアソリューション・中山芳美 宛

電話： 092-741-9338 E-mail： yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催： 一般社団法人 九州・アジアビジネス連携協議会

共催： 近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会